



第164号  
中之条自治会

# 就任のご挨拶

平成三十年度自治会長  
中澤 憲二



新年を迎え、昨年末より続いている非常に厳しい寒さに見舞われ、雪こそ平年並みですが近隣では過去五年間で一番の寒さとか、大雪の為国道に車が千五百台も立ち往生し市民生活に支障をきたしております。一日も早い春の訪れを願うばかりであります。

昨年十二月に行われました自治会長選挙により選任をいただきました。自治会長という大役をお受けできるような器で無く経験も知識も無く大変困惑しておるところであります。どうぞ自治会員の皆様のご協力よろしくお願い致します。

幸いです。

幸い副自治会長に土屋恵嗣氏、会計に工藤真氏、総務部長に中澤政嗣氏、公民館長に小林鉄夫氏と経験豊かな熱意ある方々にお願いをしまして快くお受け頂き感謝を致しております。又各ブロックから行動力のある正副ブロック長を選任頂き衆知を集め自治会運営にあたって参ります。

さていよいよ平昌オリンピックが始まります。この日の為に辛く苦しいトレーニングを積み重ねて活躍する選手達の姿を見ることが楽しみです。オリンピックに急遽参加が決まった北朝鮮、政治的な臭いがします。いつミサイルを发射するか不安です。トランプ大統領の過激な発言からくる波紋が気がかりです。国内では横綱日馬富士による暴行事件により、土俵で頑張る力士と協会の対応との距離感。努力して築いた相撲人気は落ち

てしまう気がします。突然発生した草津白根山の噴火、自然災害の恐ろしさです。

子供の頃、中之条地域には広々と田んぼがあり活気がありました。今は田んぼを探すようです。宮川神社に集まり木登りや野球で遊び、精穀所で遊んでおじさんに怒られました。今のコミュニティ会館の所にあつた建物には立派な図書館がありました。

中之条誌も昨年の暮れに完成し沢山の会員の皆様に購入頂き、大変好評でありました。地域外の方も購入をお願い致します。中之条にある文化財も大切に保存していかねばなりません。子供達にも若い方にも触れてほしいものです。ご縁あつて新しく中之条地域に住まわれる方が沢山おられます。中之条地域を選ばれるまでは人の話を聞き何回も下見に来られ中之条に決められたと思います。中之条には保育園、小学校があり近くには中学校もあり素晴らしい環境です。道で会つたら元気に挨拶をしましょう。

最後となりますが、昨年の西澤誠自治会長はじめ役員、協議会の皆様、一年間大変ご苦勞様でした。心より感謝申し上げます。心より感謝申し上げます。

# 退任のご挨拶

平成二十九年自治会長  
西澤 誠

長く寒い冬が明け春を待ちわびた福寿草が花開く季節となりました。自治会員の皆様におかれましては、益々ご健勝で活躍の事とお慶び申し上げます。

さて昨年は自治会長の大役を仰せつかりましたが、全てが初めて経験することであり、戸惑いの連続でありました。行き届かない点も多くあつたかと思ひますが大変貴重な経験をさせて頂きました。会長を経験することでそれらのご苦勞がよく解りました。

中之条の協議会は二十二名で構成されており、昨年度のメンバーの中で全くと存じない方が十六名おりました。名前を覚える事からでしたが、その皆さんと協議会を重ねる度に親しみが生まれ楽しい素晴らしい仲間となりました。重要な協議も多く充実した協議会となりました。協議委員の皆様お疲れ様でした。

さて平成二十九年新年総会でご発言いただいた『文化財保存問題と公民館大広間改修問題』については、委員会を創設する事でまとも承認をいただきました。委員会メン

バーは協議会にて選出、委員会開催となりました。協議いただき、委員会会長より協議会に答申をいただきましたので、新年総会に答申内容を報告し文化財・大広間問題は皆様の大きな拍手をいただきご承認となりました。

『中之条誌』についてですが、五年の歳月を掛け取り組んで参り、見事に発刊となりました。幅広い中身の濃い歴史資料となりました。今後ご活用いただけたら幸いです。心から感謝申し上げます。『ブロック制見直し』についてですが、昨年は約四十世帯増加となっておりますが、今年も分譲が多くある事から五十世帯増える予定であります。平成二十二年からブロック制となっておりますが一回は協議員になっていただきたい、そんな思いを持っています。既にブロック制を取り入れ九年になりますが、世帯が増えず不具合が出ているブロックもあります。ブロック制の見直しが必要と感じておりますので申し送りさせていただきます。

最後となりますが自治会員の皆様には大変お世話になりました。皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。退任のご挨拶と致します。

# 平成三十年度 新年総会報告

副自治会長 土屋 恵 嗣

平成三十年一月十四日午後一時より中之条公民館において定期総会が開催されました。冒頭平田副自治会長より出席者と委任状の総数が会員総数の過半数に達し、総会が成立した旨の報告がありました。西澤誠自治会長より、平成二十九年度実績報告があり主な要旨は次の通りです。

- 一、前年度申請の防犯灯五基を新設、新たに五基の要望があり市生活環境課と相談し設置の運びとなりました。
- 二、カーブミラーを四基新設することにしました。
- 三、上田市わが町魅力アップ応援事業として中之条誌を発刊しました。
- 四、雨水排水不良に伴う建設事務所への要望、道路拡幅に伴う管理課土木課への要望、農地土手からの湧水における土地改良課への要望など行政への対応をいたしました。
- 五、諸経費について、管理人使用分と自治会使用分が曖昧であったため、メーターを別にして区分けを明確にしました。

## 会計報告

岡田基幸会計より、一般会計・特別会計・上田わっしょい会計収支報告

山田晃一公民館会計より公民館会計収支報告  
田中剛墓地緑地委員会会計より墓地緑地収支報告  
中澤伸吉監査委員よりいずれの会計も適正に処理されていた旨の監査報告あり、承認されました。

## 新役員の紹介

西澤誠自治会長退任の挨拶  
中澤憲二自治会長就任の挨拶  
議長・書記・議事録署名人を選出し議事に入りました。  
議長 平田敬一氏  
書記 石川博一氏  
田中清志氏  
田中 剛氏  
竹内攻一氏

## 議事録署名人

### ●第一号議案(平成三十年度収支予算案について)

工藤真会計より公民館活動費の増額、管理員給料増額について提案され承認されました。

### ●第二号議案(平成三十年度会計監査員の選任について)

塚田吉和氏、中澤史典氏が推薦され承認されました。

### ●第三号議案(中之条文化財保存基金の創設について)

中之条文化財保存基金に関する規程が提案され承認されました。

### ●第四号議案(その他)

公民館大広間・貴賓室の「畳替え」及び公民館活動に伴う公民館運営委員の増員が提案され承認されました。

念仏堂は老朽化・損傷がひどく、取り壊しが提案され承認されました。取り壊し後については今後検討することになりました。

議事終了後、中之条誌発刊に尽力された方々に中澤憲二自治会長より感謝状が授与されました。

引き続き、恒例の新年祝賀会が盛大に行われました。最後に、昨年自治会運営にご苦勞頂きました委員の皆様並びに中之条誌編集委員の皆様にご感謝申し上げ、総会の報告と致します。



総会参加者風景



感謝状授与

## 私には夢がある！

市議会議員 小坂井 二郎

最初の言葉はキング牧師の言葉ですが、今年の市議会議員選挙のテーマです。キング牧師程の大それた夢では無く、全ての市民が働く場所があるのが夢です。全ての市民が働く場所があり、その収入で子育てができる。自分が働き始めた昭和40年代は、正にそんな時代でした。給料は安かったけれど、給料日には同僚と飲みに行つて、大いに盛り上がる。日曜日には、友達とドライブ。手取りは2万5千円位だけれど、ローンで車も買えた時代でした。自分は昭和26年生まれなので団塊の世代の終わりの方です。昭和30年代は、東北からの中卒の子が「金の卵」ともてはやされ、井沢八郎さんの「ああ、上野駅」が大ヒットしました。年功序列という「若い時は給料が安い、年齢と共に給料がアップする」制度です。また、「終身雇用制度」は、企業が、せっかくだけ採用した従業員を、出来るだけ長く、60歳まで自社に留めようという制度です。この、二つの制度が世界をして「戦後日本の強敵な復興」と言ったのです。更にそれを後押ししたのが、年金制度でした。厚生年金は「戦時中の

戦費調達制度」でしたが、終戦と共にリセットされましたが世帯を対象に復活し、昭和36年から個人を対象とした国民年金制度も始まり、数十年先まで支払う必要のない、巨額の集金制度が始まったと言えます。そのお金を公共事業や金融投資に使い、その運用益で将来の支払いに充てる構想でした。しかし、「消えた年金」と言われるように、いつしか行方の分からなくなつたお金もあり、これでは、いつの時代も働く国民の苦勞は報われません。なので、今回は、「有給休暇を、とつてみよう」にしました。普通に働いていけば、誰でも6ヶ月以上働けば、「有給休暇を取る権利」が発生します。これは、誰でも同じで、高校生のアルバイトでも取れます。上田市の職員は、採用2年目から「1年で、20日」の有給休暇が取れますが、有給消化日数は7.8日で、12日以上は、毎年消えて行きます。それだけ厳しい職場環境とも言えますが、全員が有給休暇を取れば、80人以上の職員が採用されることになり、皆さんの子どもも市の職員になれるかも知れません。今年も中之条自治会のご推薦をいただいで、3期目に挑戦しますが、ぜひ、宜しくお願い致します。

生活環境部より

部長 高木 禎久

今年度、生活環境部長を仰せつかりました高木と申します。一年間どうぞよろしくお願ひ致します。

さて、私たちの生活の中にも、太陽光パネル、電気自動車、LED照明、メール(紙抑制)など、地球温暖化対策として様々な取り組みが感じられるようになってきました。

さらに身近なところでは、家庭から出る毎日のごみの焼却も温室効果ガスへの影響が大きいといわれています。

次代を担う若者たちのためにも、産業界、飲食店はもちろん、私たち一人ひとりの積極的な環境問題への取り組みと、ごみの減量化活動が欠かせません。

上田市では、3つの取り組み(削減、再利用、再生利用)を推進しています。

可燃ごみ・不燃ごみ・プラごみの分別回収、資源回収、春秋2回の環境美化清掃、ゴミゼロ運動を通じて、皆様とともに、積極的なごみの減量、再資源化に取り組んでいきたいと思ひます。ルールを守って明るい未来。ご協力をよろしくお願ひ致します。

土木部より

部長 翠川 博之

本年度、土木部長を仰せつかりました翠川と申します。

各プロックの土木部員の皆様とともに一年間頑張つて参りたいと存じます。どうぞよろしくお願ひ致します。

今年も春の環境整備を四月に実施します。

区民全員参加の作業ですので、お忙しいと存じますが、御協力をお願ひ致します。

作業内容は、道路の土及び側溝・水路の汚泥の除去作業と、ゴミ拾いですが、土と汚泥処理に付きましては、昨年と同じ指定された集積場所にお願ひ致します。

作業には一輪車が必要になると思ひますが、お持ちの方はお貸し願ひたいと思ひます。

ゴミは、不燃ゴミ・廃プラ類・可燃ゴミに、各プロック毎に分別して、精穀所南側へ搬入して下さい。皆様の協力をお願ひ致します。

本年度の児童公園の草刈りは、各団体にもご協力をお願ひし、五月から九月まで毎月行うことを予定しています。

土木部の皆様と一生懸命取り組んで参ります。どうぞよろしくお願ひ致します。

安全部より

部長 池田 賢一

平成三十年度の安全部長を仰せつかりました第七プロックの池田と申します。各プロックで選出されました安全部員様、お忙しいとは存じますが、ご協力お願ひ致します。

安全部の活動ですが、先ず地域住民と、一般の方々の交通安全を確保する一助として、春にカーブミラーの清掃作業を行います。そして安全協会

城下支会の活動として、春・夏・秋・冬・年末の交通安全運動期間中に街頭指導を行います。

更に毎年のことですが、七月には、車両協力費の納付のお願ひをする予定になっています。この車両協力費につきましては、安全部員や班長が皆様のご家庭に伺い、お願ひをすることになりますので、その際には、ご協力のほど宜しくお願い致します。

中之条自治会の皆様の交通安全を確保できる様、一年間、安全部員一同、一生懸命努めて参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。



防犯部より

部長 田中 忠男

三十年度の当区の防犯部の活動につきましては「みんなで作ろう安心・安全の中の条」をモットーに、市生活環境課の指導の下、概ね昨年度の活動を踏襲し、活動を展開していきたいと思ひますので、各プロックから選出されました防犯委員の皆様、区民の皆様方、宜しくご指導、ご協力の程、お願ひ申し上げます。

「年間行事予定」

\* 四月から十二月まで月二回防犯指導員による地区内防犯パトロールの実施

四月 春の地域安全運動の実施

五月～六月 上田駅前パトロールの実施

六月 防犯指導員研修会参加

七月 夏の地域安全運動の実施

八月 南小・四中PTAとの合同パトロールの実施

十月 全国地域安全運動の実施

十二月 歳末防犯運動の実施

\* 緊急連絡先電話番号  
携帯電話…  
090-3008-4651  
電話…24-7851

第八分団より

班長 中沢 悟朗

例年に増して寒い日が続いています。皆様は如何お過ごしでしょうか。北陸地方では大雪によって道路網が寸断され、物流にも支障が出ました。商品が何ひとつ陳列されていないスーパーの棚、その映像を観るにつけ、日本が災害大国であることと、地域防災の大切さを痛感します。

我々消防団は、地域の皆様の安心・安全な暮らしを守るため、様々な活動に従事しています。暖房が入り用なこの時期は、特に火事への備えが欠かせません。

第六分団では昨年2月、可搬ポンプの積載車を更新しました。マニュアルからオートマチックに変わりましたが、トルクはむしろ向上しており、急こう配の坂も元氣よく登ってくれます。また、新たに後部座席が設けられたため、より多くの団員が、迅速に現場へと移動できるようになりました。

こうした機材を宝の持ち腐れにしないよう、第六分団は一丸となって、地域防災に尽力していく所存です。





### 農業協議会より

会長 藤松 太一

三十年度農業協議会総会が一月二十八日、中之条公民館で開催され、昨年度の活動報告と今年度の会費、機械使用料についての議案等が承認されました。

中之条の農業の現状を見た時、私の家の隣も昨年までは農地として耕作されていたのが、今は分譲地として新しい家の建築まったただ中でありま

す。周辺を見ても新しく出来上がった家、建築中のアパート等。今や完全に上田市のベッドタウンとなっています。

同時に人口も増加率では上田市一となっています。こうした中での農業。

数年前から他の仕事で道路に泥が落ちると直ぐに市役所に苦情の電話が入る。農業用水路に泥上げができないアパートの壁の建設等。本来はどういう作物をどのように育て、より品質の良いものを栽培するかといったことが本来の課題であったはずが、大きく変わってきています。しかし、現実をしっかりと見据え、地域に根差した農業を具体化していきたいと思えます。

### 営農推進委員会より

委員長 土屋 恵嗣

営農推進委員会は、昭和四十五年に農業協議会の下部組織として設置されました。

設置された背景は、生産技術の向上と消費の減少により食糧管理制度下で政府の在庫米が急増した為、その対策として全国一律に生産調整（減反）政策が行われました。

この政策には国からの補助金があり、支給にあたり減反が行われているのか、市、農協、営農推進委員による現地確認調査を行ってきました。時代の流れと共に近くの農地は宅地化が進み、特に最近農地が減少し稲作農家も減少してきています。

半世紀余りに渡り行われてきた一律の減反政策は、国の農業政策の見直しにより平成二十九年で廃止されました。国の政策は終了しましたが、長野県では減反が継続されるため、減反調査は今年も行われることとなりました。

今後は県の農業政策を見ながら、この委員会の発足経緯を踏まえて、組合員数の減少も加味してあり方を検討することが必要になると思われま

す。このような状況の過渡期のこの一年、無事を願い努めていきます。

### 精穀所組合より

組合長 尾崎 政司

今年の冬は去年より増して寒い日が続いております。このほど私こと尾崎政司は精穀所組合長を仰せつかることになりました。ここに謹んでご挨拶申し上げます。

皆様には、日頃より精穀所組合の運営に対し、ご理解とご協力を賜り有難うございます。精穀所も今年度の営業を開始致しました。近隣の精穀所の営業は止められ区外の方が多く利用される状況になったとは言え、精穀所の運営はかなり困難なものとなっております。

去る一月二十一日、精穀所組合の定期総会が開催され、精穀所の営業は、今年度より三年間継続し、平成三十二年度を持って終了することが了承されました。

後三年で終了と決まりました。でも利用者の方々には必要とされている施設ですので、今年度も稼働日は例年通り、八月までは第二、四土曜日です。九月以降については状況を見ながら決めてまいります。

入口横に作業予定を掲示致しますので、量の多少に関わらずご利用頂きますようにお願い申し上げます。

### 山林組合総会報告

山林組合長 田中 忠男

三十年度山林組合第四十八回総会が一月二十一日十四時二十五分より十五時十五分まで組合員三十二名の出席、委任状二十六名の下、公民館大広間で開催されました。

主要事項としては、大沢山分収林に於いて、十月二十二日に来襲した台風二十一号による風倒木被害が三個所、推定面積約5haが発生し、この個所の今後の当組合としての対応については、再分収林契約は締結しない事に決定した事、

三十・三十一年度役員が別紙平成三十年度役員紹介の通り選出された事、総収入百二十万三千七百八十七円、総支出十八万四千七百八十五円差引残高百一万九千二百円の会計報告が有った事、平成三十年度予算が百十九万三千二百円で執行する事、三十年度山林作業は無事、山林作業手当については従前通り大沢山・硯沢山七千円、紅平山六千円、

欠勤料は五千円とする事、退会申出者が五名有ったので、現在の組合員数は百十名で有る事、退会慰労金を従前通り三千円をお支払いする事、組合費についても従前通り千五百円とする事等が決定されました。

### 中之条の世帯数・人口

上田市のホームページに掲載されています「各地区の年毎の人口」によると、中之条の世帯数・人口は昨年より、又更に増加している状況です。今では、農業後継者も一段と減少し、田畑の耕作もままならない状況に至ってきており、田畑も居住空間に変貌してきています。

中之条自治会の区域の世帯数・人口

	H29.2.1	H30.2.1	増加数
世帯数	1,423	1,433	10
人口	3,245	3,480	235

ブロック別自治会加入世帯 (平成30.2.18現在)

ブロック	第1	第2	第3	第4	第5	第6	第7	第8	合計
世帯数	105	148	167	78	148	127	119	154	1,046

# 平成三十年度 役員紹介 (敬称略)

## 四役

自治会長 中澤 憲二  
 副自治会長 土屋 恵嗣  
 会計 工藤 真  
 総務部長 中澤 政嗣

## 協議員 ブロック長

第一 石川 博一  
 第二 田中 清志  
 第三 田中 剛  
 第四 竹内 和男  
 第五 香掛 勇二  
 第六 後藤 仁美  
 第七 黒澤 学  
 第八 竹内 攻一

## 協議員 副ブロック長

第一 翠川 博之  
 第二 小坂井一彦  
 第三 田中 忠男  
 第四 阿部 二郎  
 第五 藤松 則子  
 第六 櫻山沙矢香  
 第七 池田 賢一  
 第八 高木 禎久

## 特別協議員

公民館長 小林 鉄夫  
 市議会議員 小坂井二郎

## 生活環境部

部長 高木 禎久  
 第一 小林 友子  
 第二 小平 善久

## 土木部

部長 大館 友紀  
 第一 桑島ユキオ  
 第二 齊藤 敦  
 第三 太田 厚  
 第四 石卷 高志  
 第五 松尾 洋

## 安全部

部長 池田 賢一  
 第一 堀内 信夫  
 第二 西田よしみ  
 第三 和田 勲  
 第四 小松 里見  
 第五 神津 賢人  
 第六 松浦 舞  
 第七 長岡 幹雄  
 第八 鈴木由美子

## 防犯部

部長 田中 忠男  
 第一 深沢 信也  
 第二 水出 孝  
 第三 西澤 健司  
 第四 堀内 薫  
 第五 中嶋ひろみ  
 第六 田中 賢一  
 第七 大島 仁市  
 第八 中澤 辰明

## 自治会費審議委員

第一 土屋 郁子  
 第二 小坂井 晃  
 第三 飯島 幸子  
 第四 竹内 和男  
 第五 山岸 幸徳  
 第六 高橋 和彦  
 第七 中山 雅史  
 第八 市村 直之

## 健康推進委員

第一 浅沼 孝子  
 第二 神谷裕三子  
 第三 西澤 富美  
 第四 矢島 衛一  
 第五 菊池 優子  
 第六 山田 晋平  
 第七 池田 春仁  
 第八 藤沢 清司

## 民生児童委員

会長 堀 由比子  
 吉原 静枝  
 山岸 紀子  
 西澤 初子  
 岡村さつき

## ふれあい協議会

会長 堀 由比子

## 主任児童委員

岡村さつき

少年補導委員 櫻井 三彦  
 青少年健全育成会 竹内 綾子  
 会長 堀 由比子

福祉推進委員 堀 由比子  
 人権同和教育推進委員 山田 晃一

防火管理者 西澤 信義  
 消防委員 西澤 誠  
 中澤 憲二

墓地緑地管理委員会 田中 剛  
 委員長 田中 敏男

農業協議会 藤松 太一  
 会長 中村 勝則  
 副会長 齊藤 嘉一

機械係 山岸 弘修  
 育苗係 成田 正隆  
 根木 賢治

宮農推進委員会 土屋 恵嗣  
 委員長 西澤 信義  
 副委員長 田中 裕

六ヶ村堰管理組合 西澤 信義  
 理事 田中 智志

水門係 田中 智志  
 二ヶ村堰管理組合 滝沢 寿生  
 組合長 中沢 和彦

精穀所組合 尾崎 政司  
 副組合長 田中 清志  
 組合長 田中 利明  
 委員 六川 百代

委員 齊藤 嘉一  
 中沢 茂  
 田中 智志  
 土屋 恵嗣  
 西澤 康雄  
 中澤 幸匡  
 田中 剛  
 丸山 修生  
 中川 明

監査委員(監) 田中 剛  
 丸山 修生  
 外部集金係 中川 明

山林組合 田中 忠男  
 副組合長 丸山 正幸  
 会計 田中 利典  
 評議委員 小坂井 晃  
 田中 利典  
 中澤 正利  
 田中 和穂  
 柳澤 進  
 上条 隆男  
 中澤 俊一

安協城下支会役員 山岸 丈貢  
 田中 文章  
 塩崎 正幸  
 鈴木由美子

第六分団 中沢 悟朗  
 西澤 安隆  
 砥石 剛志  
 中澤 政彦  
 佐生 惇  
 堀内 宏樹

班長 中沢 悟朗  
 班員 西澤 安隆  
 砥石 剛志  
 中澤 政彦  
 佐生 惇  
 堀内 宏樹

班員 中沢 悟朗  
 西澤 安隆  
 砥石 剛志  
 中澤 政彦  
 佐生 惇  
 堀内 宏樹

班員 中沢 悟朗  
 西澤 安隆  
 砥石 剛志  
 中澤 政彦  
 佐生 惇  
 堀内 宏樹

班員 中沢 悟朗  
 西澤 安隆  
 砥石 剛志  
 中澤 政彦  
 佐生 惇  
 堀内 宏樹

班員 中沢 悟朗  
 西澤 安隆  
 砥石 剛志  
 中澤 政彦  
 佐生 惇  
 堀内 宏樹

班員 中沢 悟朗  
 西澤 安隆  
 砥石 剛志  
 中澤 政彦  
 佐生 惇  
 堀内 宏樹

班員 中沢 悟朗  
 西澤 安隆  
 砥石 剛志  
 中澤 政彦  
 佐生 惇  
 堀内 宏樹

班員 中沢 悟朗  
 西澤 安隆  
 砥石 剛志  
 中澤 政彦  
 佐生 惇  
 堀内 宏樹

班員 中沢 悟朗  
 西澤 安隆  
 砥石 剛志  
 中澤 政彦  
 佐生 惇  
 堀内 宏樹

班員 中沢 悟朗  
 西澤 安隆  
 砥石 剛志  
 中澤 政彦  
 佐生 惇  
 堀内 宏樹

班員 中沢 悟朗  
 西澤 安隆  
 砥石 剛志  
 中澤 政彦  
 佐生 惇  
 堀内 宏樹

班員 中沢 悟朗  
 西澤 安隆  
 砥石 剛志  
 中澤 政彦  
 佐生 惇  
 堀内 宏樹

## 平成30年度 中之条防災隊編成表

(敬称略・順不同)(2月11日改訂)

<b>本部</b>	(自治会長) [隊長] 中澤憲二 24-7323								
	(副自治会長) (会計) (総務部長) (公民館長) [副隊長] 土屋恵嗣 工藤 真 中澤政嗣 小林鉄夫 25-4318 23-6487 27-0491 24-1425								
	(第1副ブロック長) (第2副ブロック長) (第3副ブロック長) (第4副ブロック長) (第5副ブロック長) (第6副ブロック長) (第7副ブロック長) (第8副ブロック長) [隊員] 翠川博之 小坂井一彦 田中忠男 阿部二郎 藤松則子 櫻山沙矢香 池田賢一 高木禎久								
	(防火管理者) 西沢信義 24-3667								
<b>情報伝達班</b>	(公民館主事) [班長] 一之瀬貴文 23-7163							[班員] <ブロック長・班長>	
<b>消防水防班</b>	(防火管理者) [班長] 西沢信義 24-3667								
	[副班長] 中澤悟朗 西澤安隆							[班員] <出勤できる自治会員>	
<b>避難誘導班</b>	(公民館長) [班長] 小林鉄夫 24-1425								
	(第1ブロック長) (第2ブロック長) (第3ブロック長) (第4ブロック長) (第5ブロック長) (第6ブロック長) (第7ブロック長) (第8ブロック長) [副班長] 石川博一 田中清志 田中 剛 竹内和男 杵掛勇二 後藤仁美 黒澤 学 竹内攻一								
<b>救護救出班</b>	(生活環境部長) [班長] 高木禎久 21-2565								
	(生活環境部員) (生活環境部員) (生活環境部員) (生活環境部員) (生活環境部員) (生活環境部員) (生活環境部員) (生活環境部員) [副班長] 小林友子 小平善久 松尾 洋 石巻高志 太田 厚 齊藤 敦 桑鶴ユキオ 大館友紀								
	(ふれあい協議会長) (健康推進委員) (健康推進委員) (健康推進委員) (健康推進委員) (健康推進委員) [班員] 堀由比子 浅沼孝子 神谷祐三子 西澤富美 矢島衛一 菊池優子 [班員] <自治会員>								
<b>給食給水班</b>	(副館長) [班長] 伊東健司 25-0719							[副班長] (もういい会) 高田ふき子	
	(健康推進委員) (健康推進委員) (健康推進委員) (青少年育成会長) [班員] 山田晋平 池田春仁 藤沢清司 竹内綾子								
	[班員] (小中学校PTA)、(公民館女性クラブ員)								
<b>防犯班</b>	(防犯部長) [班長] 田中忠男 24-7851								
	(安全部長) [副班長] 池田賢一								
	(防犯指導委員) (防犯指導委員) (防犯指導委員) (防犯指導委員) (防犯指導委員) (防犯指導委員) (防犯指導委員) (防犯指導委員) [班員] 深沢信也 水出 孝 西澤健司 堀内 薫 中嶋ひろみ 田中賢一 大島仁市 中澤辰明								
	[班員] <自治会員>								
<b>災害復旧班</b>	(土木部長) [班長] 翠川博之 23-1953								
	(土木部員) (土木部員) (土木部員) (土木部員) (土木部員) (土木部員) (土木部員) (土木部員) [副班長] 石坂信彦 村松修二 中村袈裟 土屋恵嗣 杵掛俊道 原田貴士 杉森 茂 青井一徳								
	[班員] <自治会員>								
<b>通報機関</b>	上田消防署 119 (緊急以外は26-0119)							上田警察署 110 (緊急以外は22-0110)	
	上田市役所 22-4100							上田ガス 22-0454	
								中部電力上田営業所 22-1240	

◎隊員をお願いした皆様には、有事の際、ご協力をよろしくお願い致します。





# 宮川神社より

総代 西澤 和也

今年も鳥居の後の大木に、信玄公神願の綱と呼ばれる神繩を張る神事がおこなわれました。

綱の上に建てられている十二本の御幣は武田氏の古例に倣い武者を象ったものです。非常にめずらしい神繩です。で宮川神社へ訪れて頂きたいと思ひます

近年、神社の関心が高まり多くの方が参拝に訪れています。自治会の皆様、是非参拝されて心の安らぎをもたらして下さい。

昨年、十月二十三日未明から朝にかけて、台風二十一号が接近し、各地で強風と大雨による大きな被害をもたらしました。宮川神社もケヤキ・エンジの大木が倒壊して本殿の屋根そして近所のビル・ハウス等、大きな被害を受けましたが、けが人がなく幸いでした。

宮係・氏子の皆さんのご協力により一部の撤去作業を開始しました。

今年も、ご近所の方など安心・安全な生活ができるように皆さんとご相談して、上部の危険にある枝を伐採したいと思ひます。

## 拝礼の作法

神前に進んだら姿勢を正し、

二拝、二拍子、一拝の作法でお参りします。腰を九十度曲げて深く二回頭を下げます。二拝した後、胸の前で両手を合わせ右手を少し下にずらし二回手を打ちます。二拍子の後、両手の指先を揃えて祈りをこめて、最後にもう一回深く頭を下げます。

## 宮川神社年間行事予定

- 一月一日 初詣
- 一月六日 定期総会
- 一月十四日 神願の綱懸
- 二月十日 初午祭
- 三月十八日 新入学児童安全祈願祭

- ソフトボール部必勝祈願祭
- 四月七日、八日 春祭り
- 十月六日、七日 秋祭り
- 十二月十五日 大祓い
- 十二月三十一日 二年詣で

## 平成三十年度宮係 (敬称略)

- 総代 (宮方部) 西澤和也
- 副総代 (下組) 中谷荘司
- 会計 (新道) 武井孝夫
- 齋田係 (六工南) 塩崎正幸
- 研修係 (柳堂) 小山朋樹
- 会計係顧問 (上組) 西澤義孝
- 齋田係顧問 (六工東) 金井隆志

中之条誌の購読希望者の方へ  
お住いのブロック長に購入依頼して下さい。  
自治会員の方：千円  
自治会以外の方：三千円

# 念仏堂について

墓地・緑地管理委員会 田中 剛

中之条の念仏堂は、三百五十年余り前(江戸時代初期)に建立された阿弥陀堂ですが、堂内には、阿弥陀像をはじめ数体の仏像が安置されています。

念仏堂は、現在の浄土宗芳泉寺に帰属する阿弥陀堂とされており、墓地として現存する敷地内には、寛永・元禄などの江戸時代の墓碑銘が数多く見られます。

近年では、地域の学童の習字教室や集会所として長い間利用されてきましたが、建物の老朽化とともに、現在ではほとんど活用されていません。昨年十月の台風による強風でトタン屋根が剥れ、百メートル以上も飛んだものがあり、又、屋根瓦の落下等の被害がありました。一部ご迷惑をおかけしたお宅もありましたが、幸いにも怪我をされた方も無く胸を撫で下ろした次第です。

老朽化の激しい現在の念仏堂の存続について、芳泉寺ご住職にご確認頂くと共に、本年度の自治会総会において審議を頂いた結果、伝統ある建物を惜しむ声もありましたが、取り壊すことに決議されました。今後は、自治会と協議を重ねながら、具体的に進め

てまいります。

現存する仏像などの文化財は、取り壊しの期間、又、安置所が決定するまでは、芳泉寺様にお預かり頂く様お願い致しました。

なお、念仏堂の詳しい経緯につきましては、先般発刊されました「中之条誌」をお読みいただければ幸いです。



県道側正面景観



念仏堂裏側



念仏堂の仏像

# 編集後記

今年も、北海道・東北に言うに及ばず、山陰地方でも大雪となり、鳥取砂丘の一面雪景色が報道されました。

上田でも数年前に膝小僧以上の大雪となり大変な目に遭い難儀したことを思い出しました。

今年の、めったに無い(想定外?)大雪に見舞われた地域の方々のご苦労が察しられます。近年の気候の変動は予測がつかないような状態で、なんだか地球が怒っているのかなと思えてきます。

私事ですが、還暦を過ぎてもフルタイムでの会社勤めをしており、できれば趣味もそれなりにストレス解消をしながら、会社業務と自治会役員に支障が出ないよう、この一年を乗り切りたいと考えています。

さて、今年も新たな顔ぶれでスタートを切りました。不慣れなところもあり、諸先輩方のお知恵を拝借しながら一杯対応していきたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

## 編集委員

- 石川 博一 小坂井一彦
- 藤松 則子 櫻山沙矢香
- 黒澤 学 竹内 攻一
- 中澤 政嗣

(政)